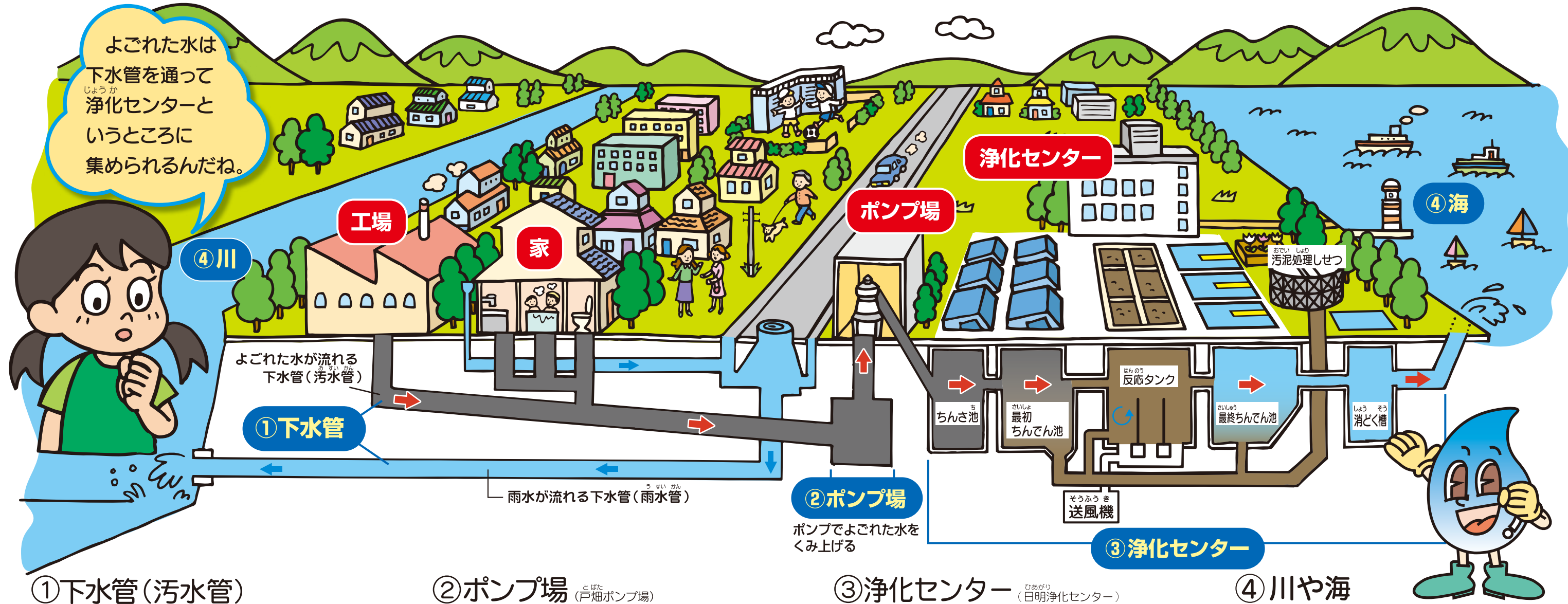


よごれた水は、下水管を通してどこへ流れていくのでしょうか。



①下水管(汚水管)



よごれた水はまず、下水管(汚水管)に流れこみます。下水管は道ろの下にうめられていて、よごれた水を、浄化センターまで運ぶ役目をしています。

②ポンプ場(戸畑ポンプ場)



下水管のとなりにポンプ場をつくって、よごれた水をくみ上げ、浄化センターへ流れるようにしています。

③浄化センター(日明浄化センター)



下水管やポンプ場を通過してきたよごれた水は、最後には浄化センターに運ばれます。

④川や海



浄化センターできれいにされた水は、川や海にもどされます。

★指導上の留意点★

下水管は、下水が自然に流れるように傾斜をつけて埋められています。そこで、あまり深くなりすぎないように所々にポンプ場を設置し、下水をくみ上げています。下水管やポンプ場には、雨水を直接海や川に流して、道路や建物が浸水するのを防ぐ役割をもっているものもあります。

★指導上の留意点★

北九州市には、新町浄化センター、日明浄化センター、曽根浄化センター、北湊浄化センター、皇后崎浄化センターの5つの浄化センターがあります。実際に見学を行う場合は、見学のマナーやインタビューの仕方について十分に指導を行うようにしてください。